H 2 2年度全国会長連絡会要旨

11月19日 メルパルク東京にて

出席都道府県 福井県欠席

協和エクシオ 山崎執行役員より開会の挨拶

総務省 星 監視管理室長より訓話

関東総合通信局長の挨拶

議題

H22年度の活動方針基本案

情報通信、科学技術分野及び総務省に関連するイベントでの広報活動、電波教室などの地域活動は、推進員が実施主体となり女性や若年層を対象として実施。

ホームページの充実と情報更新。相談活動での懇切丁寧な対応。自治体ホームページへの リンク協力。不法無線局開設情報の総合通信局への報告努力。不法無線設備販売情報の事 務局への報告等。

推進員活動の取り組み

ア 周知啓発活動

推進員活動のメイン。但し政府の広報経費の見直し要請から経費の使用を効果的、効率的に行う必要があり当面は、情報通信、科学技術分野、総務省に関連する行事(電気通信関係に限らない、例えば、自治体主催の地域イベント、防災訓練、消防関連イベント、総務省が後援しているイベント)等で行う。

イ 電波教室

参加者に配布することを前提に、当局または事務局で工作用のキットを準備することが実施できなったが、復活する方向で取り組む。

事務局が準備する「電波実験装置」や「電子ブロック」を使用して行う電波教室、共 催者側や会場提供者側等が準備した工作キットを推進員が指導して行うものは特に問 題ない。

ウ 推進員制度の認知度向上

自治体等でのポスター掲示リーフレットの配置、広報誌やミニコミ誌への推進員制度 の掲載、協議会HPと自治体HPの相互リンクの協力要請、担当推進員の紹介依頼

- エ アマチュア無線用周波数帯の適正利用に関する周知啓発
- オ ホームページの充実

掲載記事や活動写真の適宜更新、事務局ページの有効活用

混信相談・助言活動

昨年度より「電波の安全性」についての相談も受けることが委嘱されている。

説明や窓口紹介などを、各推進員が共通の認識を持って行えるように検討実施する。

周知啓発活動イベント会場において、参加推進員の協力を得て相談コーナーを開設する。 総合通信局長等への協力

基準不適合無線設備の販売情報、ネットショッピング、ネットオークション調査提供 事務局から推進員への連絡方法

経費節減と迅速化のため、出来る限りクリーンデンパメールで行なう、難しい方には個人メール、郵送で行う

質問と意見交換

- 複数年契約について:国の予算として出来ないが、年明けには入札の準備を始め年度末の混乱はなくすように努力する。 推進員制度については有用と、理解されている。
- アマチュア無線の運用方法違反の是正に協力を:正式局であるかどうかの判断情報が無くなっている状況で、困難さを感じる。(初動調査における対応で直接接触は望まない。)
- 推進員活動中の事故について: あらかじめ登録された広報活動に関してはその活動全般に対して移動時間も含めて保険をかけている。
- 不法局取締り情報の公開をしてほしい:各管轄で広報しているが、一般紙には各社の事情で 取り上げられないことも多い。総通としては義務としてHPを含めて公開している。
- ドッグマーカーについての周波数設定はされたのか?
- アマチュア無線のバンドプランの更新時書類送付時に配布を。
- 電子ブロック使用時の故障発生(トランジスターの逆接続が原因注意してほしい)
- 名簿の公開について、特に秘密の必要は無いのでは。
- 経費の各都道府県別の予算化は出来ないか?